起訴を許さない！仲間を保釈しろ!

公判支援カンパにご協力ください

新型コロナウイルスの感染がさらに拡大する中で東京オリンピックの開催が強行され、8 月下旬にはパラリンピックも開催されようとしています。オリ・パラのドンチャン騒ぎは、IOC、東京都、日本政府、スポンサー企業などが、人びとの苦しみや生命を一顧だにしていないことを明らかにしています。

このような状況の中で、オリンピックの開催以前から現在にいたるまで、全国・全世界で多くの人が抗議の声をあげてきました。しかしこの声は、全国各地の警察・自衛隊を導入した警備や、テレビ・新聞を一色にぬりつぶすメディアキャンペーンを通して、押さえつけられてきました。

■ 武蔵野「聖火」イベントへの抗議行動に対して逮捕・起訴を強行

2021 年 7 月 16 日、東京オリンピックの「聖火」セレモニーが武蔵野競技場（武蔵野市）で行われました。このイベントに対して会場近くに抗議する人々が集まって、オリンピックの中止を訴えました。しかしながら、警察は抗議の声をかき消し、警察犬までもつかって過剰な警備を行いました。市民が完全に排除される中で「聖火」イベントは行われました。

五輪がもたらす苦しみを訴える声が力によって押しつぶされる中で、オリンピック中止を訴える仲間のひとりが、会場近くの歩道で抗議の意を強く示すために爆竹を鳴らしました。仲間は警官によってとりおさえられ、「威力業務妨害」で逮捕されてしまいました。

武蔵野警察署の留置所での勾留が続く中、実際上の被害を受けた人は誰もいないにもかかわらず、仲間は 7 月 30 日に起訴されてしまいました！理由のない勾留と不当な接見禁止を続ける人質司法の中で起訴を強行することは、表現の自由をおしつぶそうとする試みにほかなりません。

■ 救援カンパを！仲間を保釈しろ！オリパラ即刻中止！

仲間の勾留は今もなお続いています。今後刑事裁判が進む中で、裁判費用など多額の費用がかかります。長期勾留が予想される当該の生活を支えるための資金も必要です。これまでもたくさんカンパをいただきましたが、起訴を受けて再度、ぜひとも、圧倒的な救援カンパを寄せていただけるようお願いします！また、仲間の一刻も早い保釈の実現と無罪獲得に向けて、救援会がよびかける行動への参加をお願いします。　　いますぐ仲間を保釈しろ！オリンピック・パラリンピック即刻中止！反五輪無罪！

２０２１年８月５日

【今後の行動予定】

8/20　起訴許すまじ！立川地検前抗議
１６：３０　＠東京地検立川支部前

7･16 武蔵野「聖火」セレモニー抗議弾圧救援会
連絡先　noolympicgames@gmail.com

救援カンパ振込先→郵便振替 00150-8-66752（口座名：三多摩労働者法律センター）

※「7･16 弾圧救援カンパ」と通信欄に必ず明記ください。